Press Release

SEIBU SOGO

2022年7月

株式会社
そごう・西武

海外店舗との連携強化を目指して
香港SOGOで日本との共通企画を実施

そごう・西武がパートナーシップを組み、現地企業が運営する香港SOGOにて、日本の店舗と同様のクリエイティブを使ったサステナブルプロモーション「Choice for the Future」を開催いたします。会期中、香港SOGOではイフクカズヒコ氏がデザインした店頭装飾・WEBバナーが登場。他にもクリエーターデザインの限定エコバッグの販売やお買い上げプレゼント企画を予定しています。イフクカズヒコ氏の世界観を通して、環境保護やサステナブルな活動への取り組みを提案いたします。日本の店舗と連動したプロモーションを展開するのは2021年に引き続き2回目の取り組みとなります。

【取り組みの背景】

現在そごう・西武では香港、台湾、マレーシア、インドネシアの4つの国と地域で現地企業が運営する百貨店とパートナーシップを結び、海外に「SOGO」、及び「SEIBU」の屋号を冠する店舗が33店舗あります。その強みを活かし、日本の百貨店としてそごう・西武の情報発信強化と、海外店舗における、日本式百貨店としてのブランド価値をあげるために香港SOGOとの連動したプロモーションを2021年より実施しています。

今回のテーマである「サステナビリティ」は世界共通の関心事のため、海外店舗と連携する事により、より強いメッセージとして発信できると考えました。今後も香港SOGOや他の海外店舗との連携を目指し、日本の百貨店を体感して頂く事で「そごう・西武」のブランド価値をあげてまいります。

概　要

■タイトル：「SOGO×イフクカズヒコ“Choice for the Future”」
■会期：7月20日（水）～9月4日（日）
■展開店舗：香港 SOGO＝コーズウェイベイ店（銅鑼湾店）、チムシャーツイ店（尖沙咀店）

■イフクカズヒコ氏デザインの活用例

「SOGO×イフクカズヒコ“Choice for the Future”」キービジュアル

エコバッグ、お買い上げプレゼントのイメージ

香港 SOGO での展開イメージ（入店口）

日本での活用例（そごう広島店）※現在は終了

イフクカズヒコ

1979年生まれ。福岡在住のイラストレーター。カラフルな色彩とちからの抜けた線が特徴。人々の日常の生活の中に少しのユーモアと非日常的な要素を足しながら、遊び心にあふれた楽しげな世界感を描く。広告、雑誌、パッケージデザイン、アパレルなど、幅広く活躍しているほか、壁画などの大型作品も多く手がけている。

■21年10月に開催された

「SOGO×ヤナギダマサミ“Choice for the Future”」の様子

外壁の巨大スクリーンに映し出されたキービジュアル

店内に設置された企画の象徴拠点

店内での装飾

入口での装飾

【香港SOGOについて】

香港 SOGO（SOGO Hong Kong Co., Ltd）は、1985 年に創業した香港最大の日本式百貨店です。香港 SOGO は、香港の人々や海外からの観光客にとってショッピングランドマークとなっています。香港 SOGO は、「ワンストップ・ショップ」、「ショップ・イン・ショップ」、「日本スタイル」、「お客さま志向」をコンセプトとし、快適で楽しいショッピング環境の中で、高品質な商品、サービス、お客さまの利便性を提供しています。

［店舗概要］

■店舗名：SOGO 銅鑼湾店
■所在地：555 Hennessy Road, Causeway Bay, Hong Kong
■店舗名：SOGO 尖沙咀店
■所在地：20 Nathan Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

香港 SOGO 外観

※本リリースの掲載画像はイメージ。